

<b>科目名：老年看護学援助論Ⅰ</b>		必	1 単位
( Gerontologic Nursing Assistance Theory Ⅰ ) 履修年次/時期：2 年次前期                      授業形態：講義、演習 担当教員： 中村仁志（実務経験有）、石川智子（実務経験有）、石井一義（実務経験有）			
学修目的	加齢による身体的・精神的・社会的変化を理解し、高齢者のヘルスアセスメント及び高齢者に適切な援助を実施する際に必要となる考え方を修得する。 DP2. (1) (2) および CP1. 2. 3. 6に関連する。 科目 No.KNz-214		
到達目標	1. ライフサイクルにおける老年期の身体的・精神的・社会的特徴について説明できる。 2. 高齢者のヘルスアセスメントについて説明できる。 3. 器官系統別の加齢変化について説明できる。 4. 高齢者の生活行動の中での高齢者特有の不具合について説明できる。 5. 高齢者のより健康的な生活を支える看護の役割と機能について説明できる。		
授業概要	加齢変化、病、障害を合わせ持つ身心をどのように捉え、それに基づいてどのように生活を整えるかを理解する。そのために器官系統別の加齢変化とアセスメント、生活行動の中での高齢者特有の不具合と援助技術を学習する。		
評価方法	定期試験 70% 演習・提出物 30% 評価に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】0.5 時間 【復習】0.5 時間		
教科書	系統看護学講座 専門分野 老年看護学、北川公子他、医学書院。		
参考書	授業内で適宜紹介します。		
オフライン 連絡先	中村仁志 授業終了後～18:00 第3号館3階研究室 h.nakamura@kdu.ac.jp 石川智子 授業終了後～18:00 第3号館3階共同研究室 t.ishikawa@kdu.ac.jp 石井一義 授業終了後～18:00 第3号館3階共同研究室 k.ishii@kdu.ac.jp  不在時はメールでお願いします。		